

# 文化資本の強化なくして 地方経済再生なし

～文化の多面的な機能～

文化事業ディレクター・演出家 吉川由美



# はっち 八戸ポータルミュージアム はっち

## 新たな交流と創造の拠点

青森県八戸市がこのまちらしく輝くために、  
地域の資源を大事に思いながら、  
まちの新しい魅力を創り出す場所



## 地域の資源

(文化、人、モノ、食、自然…etc)  
を大事に思いながら  
新しい魅力を創りだす

地域の資源を活かす

市民とともに創りあげる

まちなかを回遊してもらおう

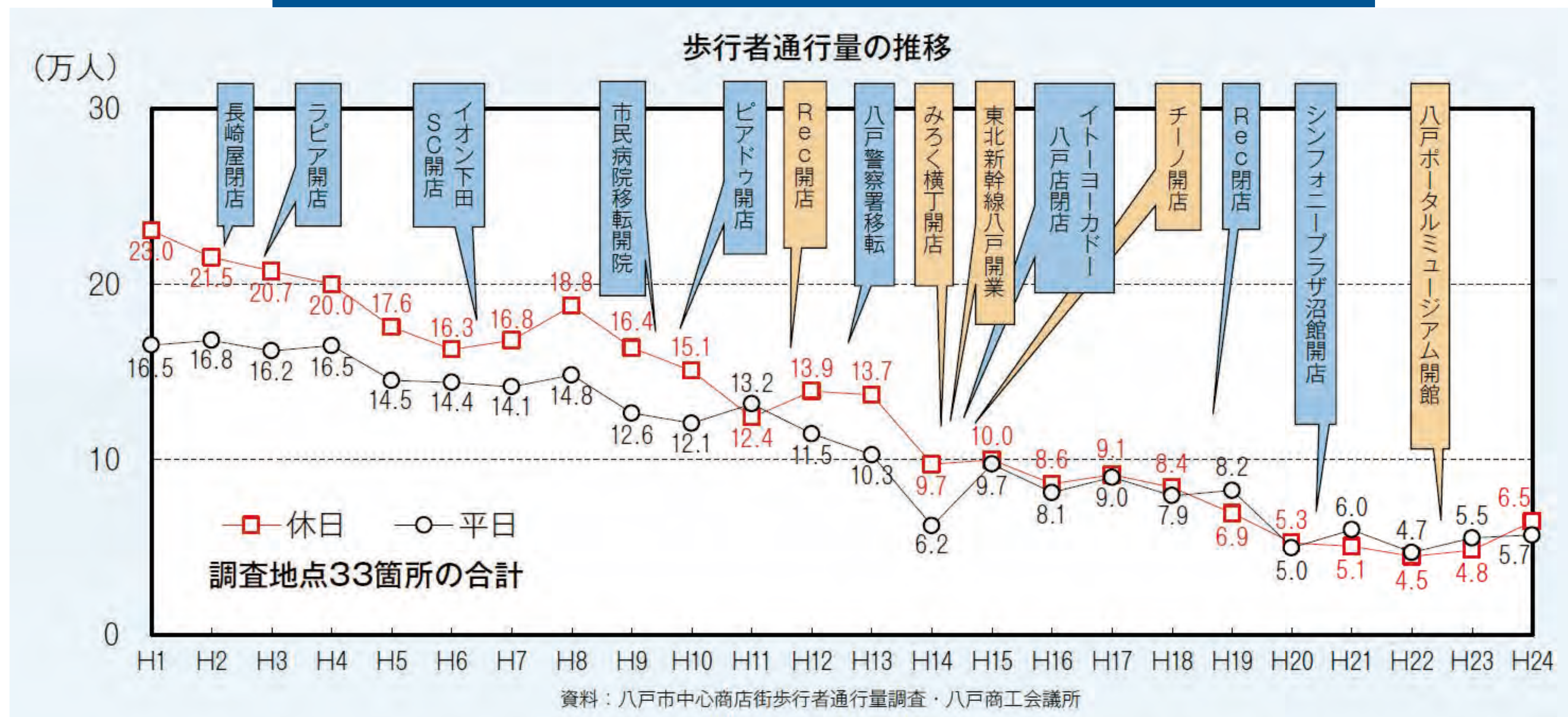


# はっち建設の背景

## 中心市街地の衰退 歩行者通行量の減少

- 中心市街地の歩行者通行量は、平成に入って大幅に減少。
- 特に日曜日の落ち込みが激しく、**20年間で3分の1に!**

### 八戸市中心市街地 33地点の歩行者通行量の推移





# 八戸市新美術館整備事業

## 出会いと学びのアートファーム

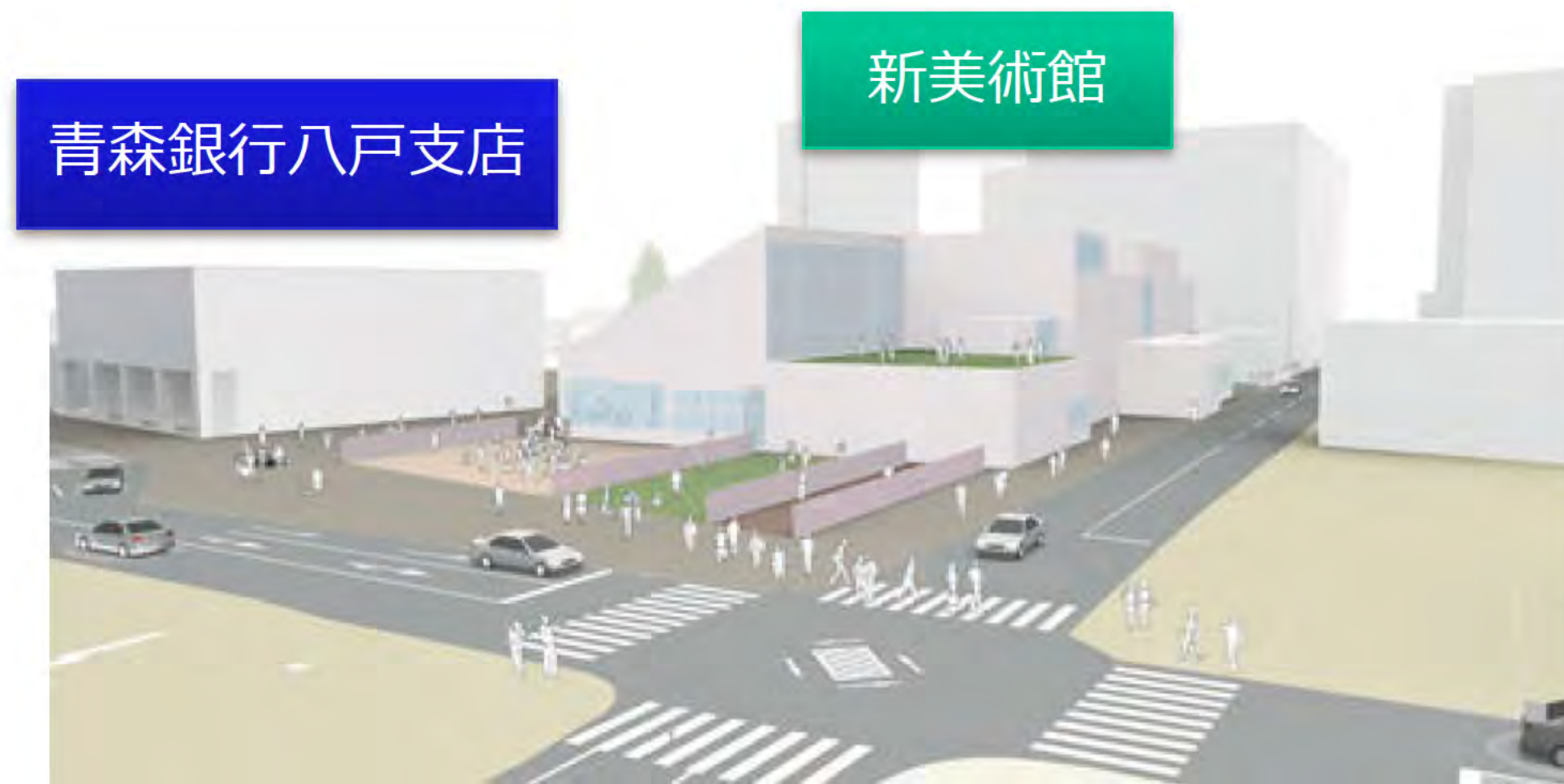
地域に根ざしながら、地域固有の美を発見と共有する場  
アートを媒介に人を育み、新たな価値を育む場  
地域の芸術文化を未来に継承する場  
多様な価値観に出会い、互いに尊重し合える場。

- 新美術館の整備は、市内外の注目度が高く、全国から多くの提案（138者）が寄せられた。
- 西澤徹夫建築事務所・タカバンスタジオ設計共同体」が設計。



▲外観イメージ図

◀配置イメージ図





# IT・テレマーケティング関連産業の立地相次ぐ

近年、中心市街地を中心にIT・テレマーケティング関連企業の立地が進んでいる。

IT・テレマーケティング関連企業（13社）

|  |                             |
|--|-----------------------------|
| WATER ONE<br>Speed, through, and challenge | コールセンター                     |
| Surround                                   | IT×物流業務、カスタマーサポート           |
| TelWel<br>NTTグループ<br>テルウェル東日本              | コールセンター                     |
| TRUEGIO                                    | インターネットリサーチ、事務業務受託(BPO・KPO) |
| NORTHERN LIGHTS                            | SEO対策、web広告審査               |
| 株式会社Blazing                                | コールセンター                     |
| マネックス証券                                    | 事務センター、カスタマーサポート            |
| marsh<br>株式会社マーシュ                          | モニターリクルート                   |
| YAHOO!<br>JAPAN                            | ポータルサイト、コンタクトセンター           |
| regain                                     | コールセンター、マーケティング             |
| NTT東日本サービス                                 | コールセンター                     |
| アパマンショップ                                   | データエントリー                    |
| フルタイムシステム                                  | コールセンター、データエントリー            |



上記関連企業**13社中12社**が中心街付近に立地  
 中心街での雇用人数は **約1,200人** （平均年齢は、**34歳**）







はっちの  
アートプロジェクト

八戸の  
地域資源を  
再発見

八戸の  
中心街を  
みんなの  
関心空間に

フラットな  
交流と対話  
の場を創出



料理教室ができる  
キッチンが  
あるんだって

道行く  
人とお店の方との間に  
見えない絆を  
生み出します。

八戸は美人が多い  
みたいだよ

八戸のうわさ

by. 山本耕一郎



「八戸のうわさ」 2011年2月8日～3月13日

「八戸のうわさ2」 2011年8月13日～10月2日

# 無言の会話が 人と人をつなぐ

もう東京は  
卒業したらしい

あおぎんは  
創業 132年  
らしいよ





# 八戸の宝物は、ひと。



88人の市民が取材し書きあげた88のストーリー。  
八戸の人々の日常を、新進気鋭の写真家たちが撮影。  
多彩な人生と、人と人との絆が浮かび上がるコミュニティ・アート・プロジェクト。





市民が  
アイデンティティファイア  
される

photo  
浅田政志



デコトラ × アーティスト × 市民  
八戸の誇りと美意識

デコトラ  
ヨイサー!

スー・ハイドゥ

- ワークショップ 2011年 9月3日(土)～ 9月30日(日)
- 展覧会 2011年 10月1日(月)～ 10月30日(日)






多様な市民が  
クロスする  
ニュートラルな  
場づくり







**固有の  
空間資源の  
価値を知る**



# はっち流騎馬打毬 by アーティスト

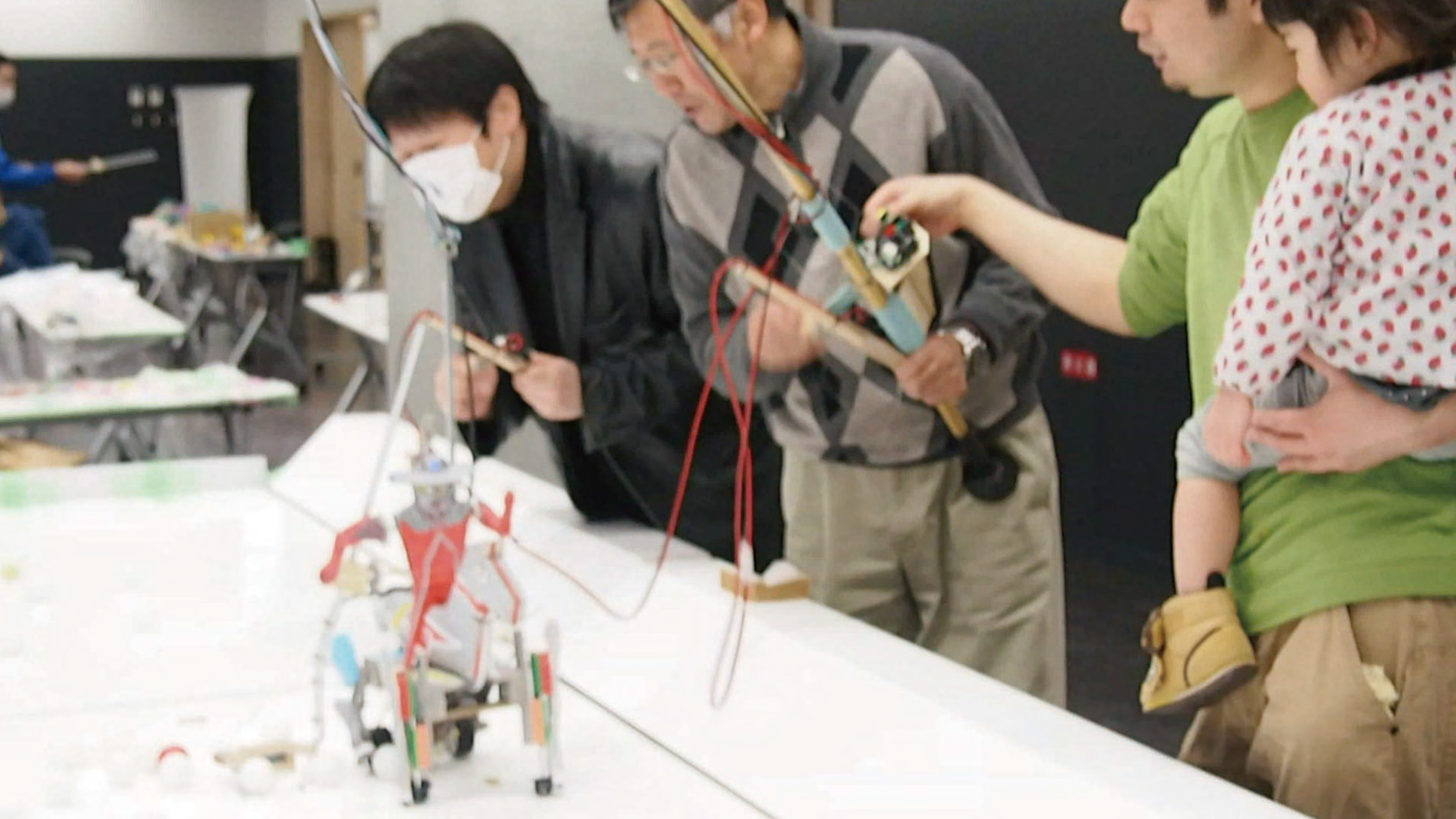
はっち流  
騎馬打毬

騎馬打毬×ロボコン×市民×まち

はっち流騎馬打毬入会？











十八日町商店会

長横町商店会

商店街振興組合三日町三栄会

八日町商店街事業協同組合

八戸市十三日町商店街振興組合

本八戸駅通りまちづくり促進協議会

廿三日町商店街振興組合

鷹匠小路商業振興会

八戸市  
朔日

自分事として  
参加する

ステイタスの  
逆転



はっち魚ラボ

暮らしの中に  
宿る精神を  
発見







photo  
田附勝



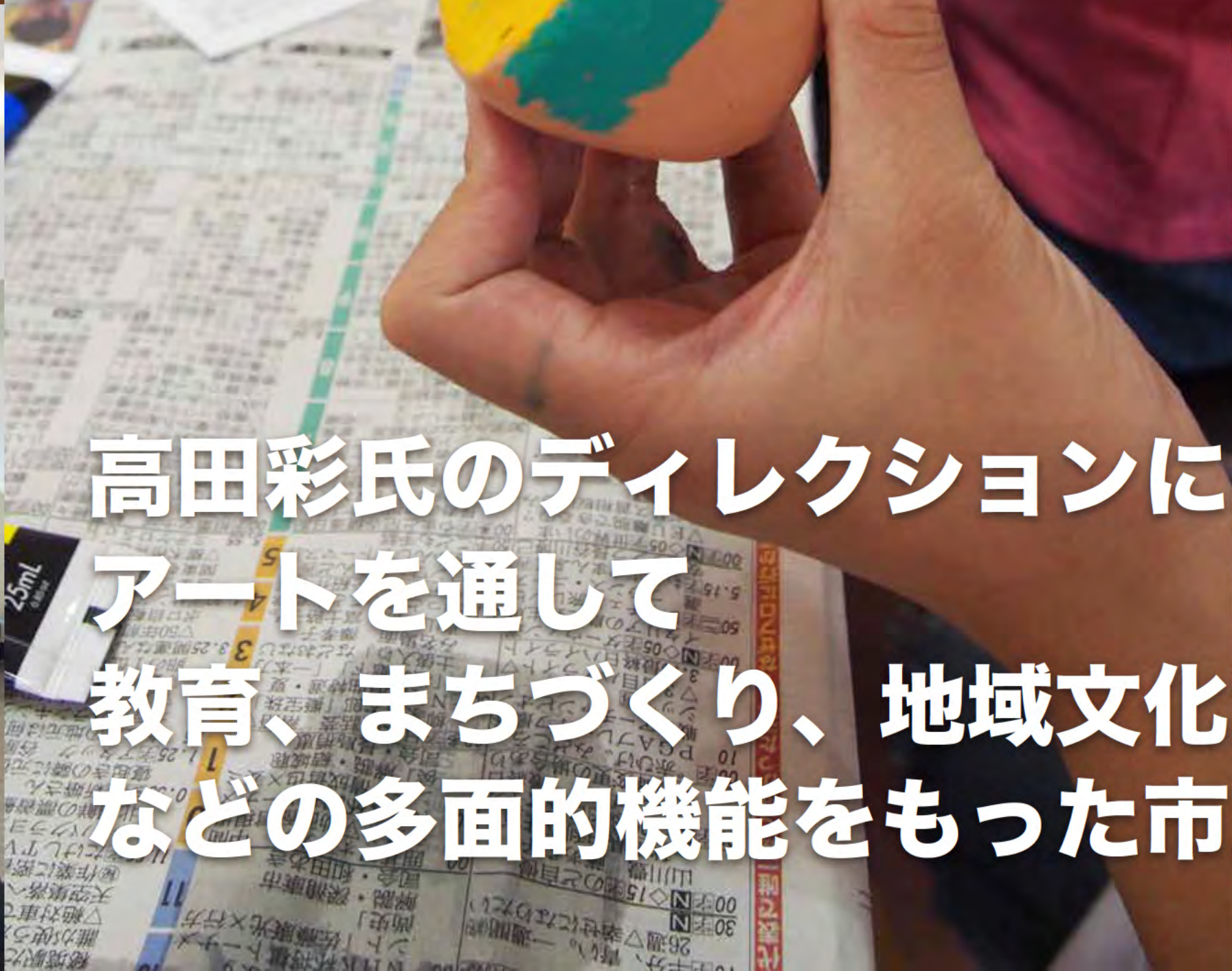
# 宮城県塩竈市 杉村惇美術館

平成26年に公民館を改装

## 活動方針

1. 杉村惇作品の保存・展示・調査研究
2. 塩竈文化に光をあて、  
新たな価値創造を行う「場」づくり
3. 感性やアイデアを発信し、  
文化づくりを担う創造的な「人」づくり
4. 塩竈の誇る有形・無形の文化的資源を集積し  
発信する「文化発信拠点」づくり





高田彩氏のディレクションにより  
アートを通して  
教育、まちづくり、地域文化資源の集積と再価値化  
などの多面的機能をもった市民参加の場を展開



# 宮城県南三陸町 2010年夏



2011年3月

宮城県

南三陸町

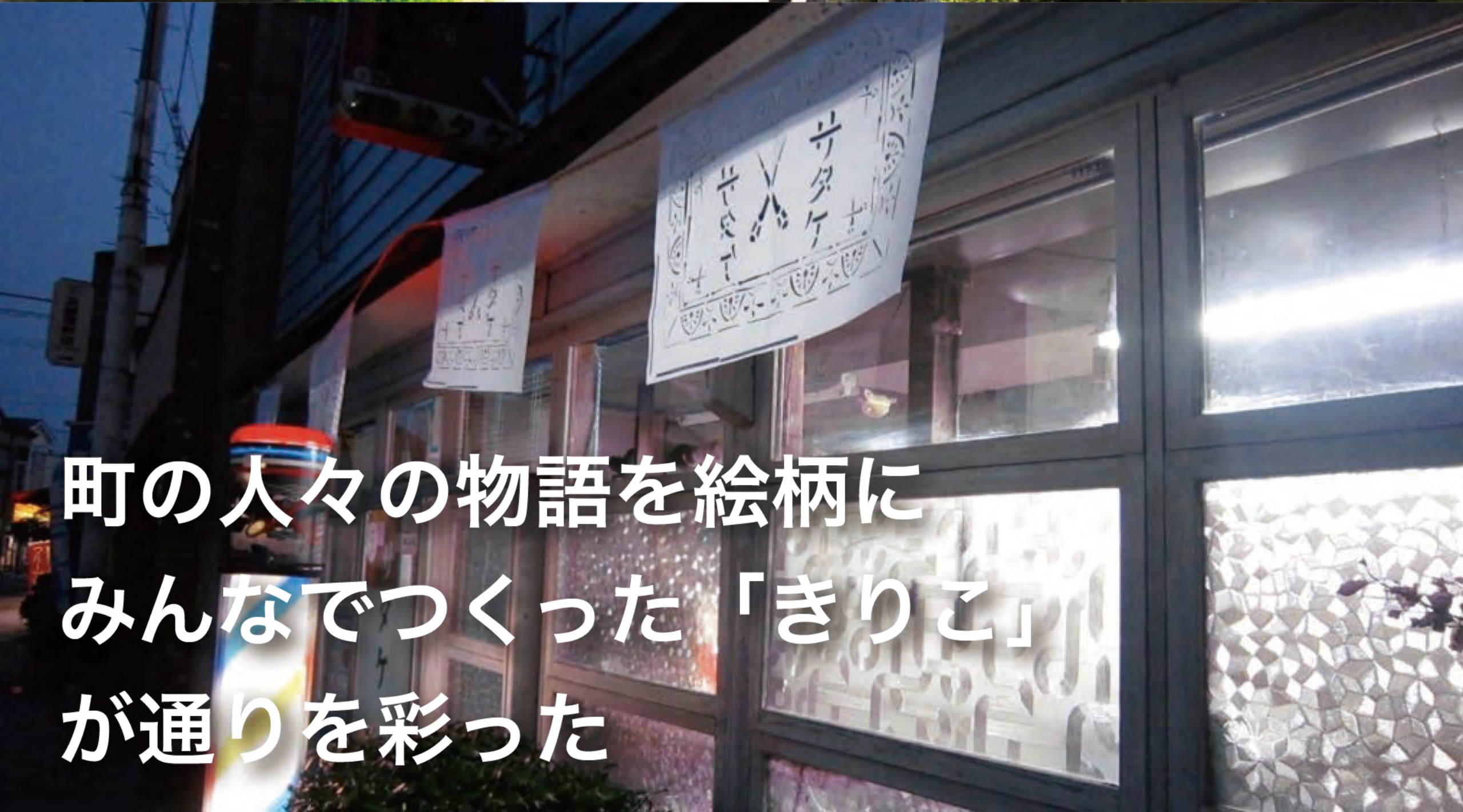
仙台 ●



2010年夏



氏子の神棚を飾る  
神職の「キリコ」



町の人々の物語を絵柄に  
みんなで作った「きりこ」  
が通りを彩った



中心街の家や店のエピソードを  
みんなで作材



2012年夏

絵柄とメッセージを刻み  
流失後の基礎の上に設営。

各家々の方たちの今の姿を届けようと  
すべてのボードを海に向けて展示した

ここで生きて来た、そして生きていく  
その生き方のひとつひとつを讃える





# 町民の人生のエピソードを切り紙にするプロジェクトは今も続いている



【サト一團芸（志津川）】みんなの心に花を咲かせたい。そんな思いで花屋を続けています。



【雄新堂（志津川）】震災前、雄新堂の隣の酒屋で一杯飲んだお父さんが、お土産のケーキを買いやすいように。お主人は何種類かのケーキを安く提供し続けていました。



【お彩（志津川）】震災後、お主人は移動販売車でおいしい惣菜を、町のあちこちに売りに行きました。販売車がかけて来るのを、みんなが楽しみにしていました。



【及善商店（志津川）】潰された南三陸工場に飾ってあった。代々の福餅つくりを見守ってきました。今もどこかでみんなを見守っています。



【高茂商店（志津川）】野菜や牛乳を扱ってきた店の歴史。夏ににぎわった昭和の頃のフルーフバーラーの思い出。カラオケ好きだったお主人を思い出させてあげたい。



【藤明丸（戸倉）】津波でアラスカまで流された、農産物。ストランの名前を書いた「藤」の浮き球が奇跡的に戻ってきました。「藤」は店主の七文字主人の名前の一字です。



【高橋商店（荒砥）】源さん一家が育てるホヤは最高の品質。ホヤを取ったら、すぐに家族総出で殻をむく。お主人の「梅」印は、源さんのお父さんの名前の一字です。



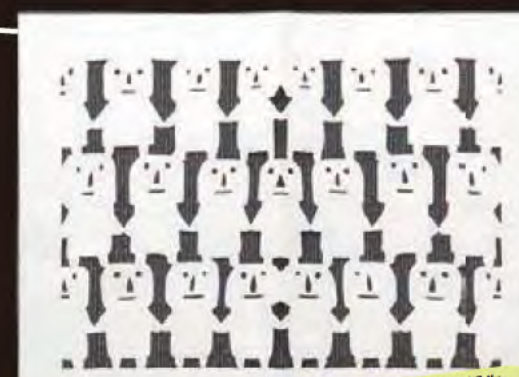
【丸平木材（志津川）】南三陸産の良質な杉はここで乾燥、製材されます。みんなの家の大黒柱や内装材に、最高の木材を提供し続けています。



【かわ久海産（志津川）】創業100年以上の老舗海産物店。先代は数でなく物を作り販売。おいしい煮干しやでは、ワカメなどを手広く売っています。



【戸倉つこさ（戸倉）】震災後、戸倉の漁師たちが団結して日本発のかき養殖での国際認証を取得しました。戸倉の自然を象徴するタフノキとつこさを表しました。



【のそみ福祉作業所（志津川）】知的障がい者の就労支援作業所では、かわいいモアイの子サインのタオルなど、人気商品が作られています。みんなで仲よく頑張っています。



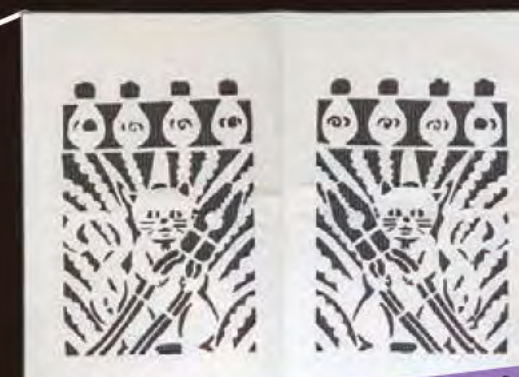
【三三商店（歌津）】伊里前にあったお店では食器や鍋など暮らしの必需品を売っていました。津波で全壊した店には不思議なことに近隣の家の包帯がいくつも集まっていた。



【行山流木戸辺鹿子舞（戸倉）】南三陸の水戸辺村で始まった鹿子舞。約25年前、地域に復活。震災の危機を乗り越えて、集落の人々によって継承されています。



【三浦さよとさん（歌津）】昔、三崎神社の御神輿が家の目の上でお休み。寝るの音をしたそう。当時伊里前の港で割れていたヤギのミルクを飲むのが楽しみだったそう。



【ナカノ電気商会（歌津）】震災前に倒れていた白ネコのハイジが、ペンチを持っています。お店の脇にはラベンターの大きな株もあり、いつも花を咲かせていました。



【佐藤としよさん（入谷）】戸倉の実家では養蚕を飼っていました。家は何段もの養蚕だらけで、人の方が隣にいました。いつも蚕が桑を食べる音がしていました。



【川崎節子（志津川）】川崎さんが住んだ南町の家は地震で壊れてしまった。当時は手作りでお籠りしていました。



【佐藤つとむさん（入谷）】子どもの頃、夜遅くまで夜道を歩きました。疲れていても、暮らしたためには家族総出で働くしかありませんでした。



【小野寺松江さん（歌津）】お正月になると、震災前の家の玄関に、おじいさんが作った立派な注連縄を飾っていました。



【そは地（京津）】震災前の書店にはこんな宝船が飾られていました。すべて流されてしまいましたが、高台にお店を再建しました。



【阿部とさ子（志津川）】屋号は山長。八幡川で投網を打つと、うなぎやアユ、ヤマメなどいろいろな魚が捕れました。



【渡辺みや子（歌津）】仮設住宅で暮らしていたとき、民謡の先生のカラオケ教室に参加しました。みんなで歌うときは本当に楽しかったです。



【斎藤幸子（志津川）】お父さんがワカメ漁船に乗るとは見送りに行きました。一度船に乗れば、8か月は離れられた生活でした。



【わたや（志津川）】震災後、多くの方の励ましを受けて、店を再開。カメの刺し身やさまざまな土産品などお客様に親しまれています。



【千葉のり子（志津川）】志津川名物のおいしい焼き海苔の袋に描かれた「たつこ」にまたあったかわいい「のり太郎」です。



再建された役場や病院には  
きりこ柄のパーションが  
設置されている。







さまざまな地場産品にも  
きりこ風の絵柄が登場。  
「きりこ」は南三陸町の  
世界観を表すアイコンに。



ささやかなプロジェクトが  
南三陸町のブランディング  
に貢献



地域固有の文化

地域らしさ  
固有の文化景観  
独特の風習や祭り

=人々を魅了する  
目に見えない  
固有の文化資本



日常のさまざまな営み  
=水面下で  
つくられる  
地域の文化基盤

エンパワーメント



アートプロジェクト  
が新たな視座を  
人々に与える

- 地域の文化を再認識
- 新たな価値を発見
- 自らの存在価値や自己肯定感を得る



# 八戸三社大祭

↓

## ユネスコ無形文化遺産







# 市民がボランティアで

上組町  
Kamikumi cho



全画面モードの終了



新荒町  
Shinara machi

全画面モードの終了



# 毎年作る27の山車

新荒町  
Shinara machi

全画面モードの終了



朔日町  
Tsuitachi machi



売市  
Uru ichi



吉田産業  
Yoshida sangyo



内丸  
Uchimaruru



糠塚  
Nukazuka



する

祭り

見る

ささえる





お囃子の練習



準備  
片づけ  
送迎



差し入れ



着付け  
化粧



企業協賛 &  
従業員の祭り参加協力



炊き出し



曳き子



おふるまい



清掃活動



利他の心を育む場

---

人を動かすスキルを  
身につける場

---

子どもがおとなになる場

---

“継承”を実践する場

---

お年寄りも磨かれる場

---

祭りを支える場で  
八戸人は磨かれる

多  
面  
的  
機  
能

思い通りに行かない現実を  
思い知る場

---

他者を尊重することの大切さを  
理解する場

---

根気強さ・粘り強さが養われる場

---

多様な人と出会う場

---

寛容な心を育む場

---

自己表現・自己実現の場

---



はっちの  
アートプロジェクト

- **地域固有の資源をみんなで磨く場**
- **存在を認め合う場**
- **「私」を育てる場**

地域をつくる根本的な力と背景を育てる



**観る = 消費する**

---

**する ・ 支える = 消費されない**

---



**消費されない資産こそ**

**地方都市の唯一無二の魅力的な資源**

**創造の場は目減りすることなく**

**持続可能な地域力を生み出す**



# 地域文化を支える基盤が地方を輝かせる

あるものを再発見

未来に向けた磨き直し

市民参加の  
アートプロジェクト

地域の文化資本  
を顕在化させる

文化を支える力  
の目に見えない  
価値に気づく

共に支える  
喜びを共有

アートの場の多面的機能によりソーシャルコスト減  
地域の文化資本を市民が認識し支える力を生み出す